



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」

令和7年度 11月号



生徒数	11月1日現在
1年生	279名
2年生	252名
3年生	269名
合計	800名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

充実の秋... 給食の時間も

校長 伴野 忠

夏の猛暑がようやくおさまり、過ごしやすい季節が到来したと思ったら、早くも冬の足音が聞こえ始めています。年々、爽やかな秋が短くなっているのではないかと残念な気持ちになります。

そのような中、学校では学習や行事等に向けての取組がとても充実しています。各授業では子供たちの真剣な眼差し。保健体育ではダンス発表会に向けて個性豊かに楽しみながら一生懸命練習をする姿。そして、30分拡大した帰りの会では11月1日の合唱祭に向けて各クラスが最高のハーモニーを奏でようという意を出し合いながら練習をしています。特に3年生は中学校最後の合唱祭。それぞれの熱い思いがとてもよく伝わってきます。音楽の時間も含めて、学校内いたるところで美しいハーモニーを聞くことができ、それだけでも心が癒されています。

このように充実した中で、本校は給食の時間も充実しています。毎日放送委員会が担当しているのですが、私が特に気に入っているのは、「運気が上がる話」のコーナーです。実際に放送された一例を紹介しましょう。

過去の失恋を引きずっていても、素敵な人と結婚ができれば、過去の失恋のおかげ。受験に失敗しても、好きな仕事に就くことができれば、受験の失敗のおかげ。

あのとき、あんなことがあったからと、過去を後悔しても、過去は変えられない。そんなことはそんなことと開き直って、次にどうするか、なにを頑張るか。過去の責任にして、いまをつまらなく生きるのなら、いまを楽しんで、すべてを過去のおかげだと思えばいい。

過去は過去だけど、過去のおかげでいまがあるから・・・

このような話が時折流れ、子供たちの耳に届きます。大人でも参考になるようなよい話で、誰もが生き方に迷いながら模索をしている中学生にとっては大変こころを揺さぶられることでしょう。中学生はたくさんのことばと出会い、こころを成長させ、よりよい大人へと階段を一步步上っていきます。

吉川中の給食の時間は、お腹もこころも満たされる充実した時間と言ったところでしょうか。

よく学び、よく運動し、よい話をたくさん聞き、こころも体も大きく成長するそんな吉川中の充実した秋が現在進行形です。

<引用：ゲッターズ飯田 著「365日の運気が上がる話」>



10月15日(水) 吉川市内駅伝大会

微かに雨がちらつく肌寒い天候でしたが、吉川市長の激励を受けながら、選手たちは練習の成果を発揮し、最後までしっかりと走り切りました。
吉川中は男女ともに2チームが出場し、男女ともに1位と3位という見事な成績で県大会出場を決めました。選手の皆さんよく頑張りました！

男女それぞれ1位のチームは、11月8日(土)に吉川市代表として熊谷スポーツ文化公園で走ってきます！

【 11月 の主な予定 】

1日(土) 合唱祭 ※学校公開
4日(火) 振替休業日(11月1日分)
5日(水) 中学校音楽会 合同学校保健委員会
10日(月) 東部地区学力テスト(3年)
14日(金) 県民の日 学校閉庁日
17日(月) 期末テスト1日目(3年)
18日(火) 期末テスト2日目(3年)
20日(木) 専門委員会
21日(金) ふれあいデー
25日(火) 期末テスト1日目(1・2年)
26日(水) 期末テスト2日目(1・2年)
28日(金) 小中一貫教育推進研究発表会

【 12月 の主な予定 】

4日(木) 校外学習(1年)
11日(木) 特別支援学級小中交流会
15日(月) 専門委員会
17日(水) 保護者会(1年)
18日(木) 保護者会(2年)
19日(金) ふれあいデー
22日(月) 給食終了
23日(火) 3時間授業 大掃除
24日(水) 2学期終業式
25日(木)～1月6日(火) 冬季休業日
※1月7日(水) 3学期始業式
※1月9日(金) 給食開始